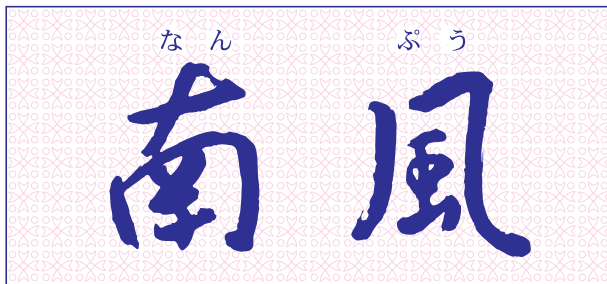


令和2年度  
秋季号



発行  
公益財団法人  
沖縄県交通遺児育成会

〒900-0027  
沖縄県那覇市山下町18番26号  
山下市街地住宅2階B-211号室  
電話 (098) 987-0743  
FAX (098) 987-0744  
http://okiko-iku.com



選考委員会

選考委員会は教育、福祉、行政機関の11団体で構成しており、今年は9人の委員が出席しました。委員長は県中学校長会の山里望会長、副委員長は県高等学校長協会の大濱裕司副会長が互選されました。会議は新型コロナウイルス対策としてテーブルの間隔を開けて審議

しました。育成会事務局から本年度の奨学・育成金の継続・復活申請者について説明。本年度の継続者は61人、復活者3人で、計44世帯、64人(前年比20人減)。内訳は小学生9人、中学生9人、高校生25人、特別支援学校生2人、専門学校生12人、大学生7人となったことを報告しました。

次に本年度の新規申請者4件、9人について審議しました。事務局が事故状況、現在の保護者の

沖縄県交通遺児育成会の令和2年度交通遺児奨学金等給付選考委員会が9月17日、琉球新報社大会議室で開かれました。審議の結果、奨学・育成金申請者全員の73人が給付認定されました。前年度より14人減少で、給付総額は717万6000円(前年度比162万円減)となりました。また、入学、卒業時に贈られる激励金は中学生7人、計14万円で、前年より1人(2万円)増でした。事故から1年以内の申請者への見舞金、交流体験派遣費用のリーダー育成金の対象者はい

# 73人の奨学・育成金認定

## 前年比14人減、令和2年度選考委員会

状態など申請書類を基に説明しました。質疑の後、委員長が1件ごとに認定可否の決議を諮り、すべて給付認定されました。審議の結果、継続・復活申請者、新規申請者を合わせた令和2年度の奨学・育成金給付対象者は73人、支給総額717万6000円となりました。

また、激励金は7人、14万円でした。市町村の「就学援助」を受給している小中学生は、例年通り、激励金給付対象外条件付き採用となりました。



団体	役職	出席者
沖縄県小学校長会	会長	與古田 思信
沖縄県中学校長会	会長	山里 望
沖縄県高等学校長協会	副会長	大濱 裕司
国立大学法人琉球大学	学生支援課長	城間 弘充
沖縄県子ども生活福祉部 障害福祉課	副参事	前原 めぐみ
沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども家庭課	主幹	古波蔵 武浩
沖縄県教育庁 義務教育課	主任指導主事	吉村 雅也
沖縄県教育庁 県立学校教育課	指導主事	譜久村 史奈子
沖縄県教育庁 保健体育課	指導主事	岡田 圭司

(順不同・敬称略)

## 保護者からのお礼

新型コロナウイルス感染症により、晴れやかとはいかなかった新学年のスタート。奮闘する子どもたちの様子や、それを支える保護者。制限された日常で、“当たり前”が“当たり前でない”ことの気付きや、何気ない出来事の喜び、そして、当会給付事業を支えていただいている寄付者の皆さまへ感謝のメッセージが寄せられました。

### ◎長男が大学卒業、あと一踏ん張り

いつもお世話になっています。新型コロナ等々でせわしない時期ではありますが、今年もよろしくお願ひ致します。毎年、多くの方々の善意で、子供達の学業を支援していただき本当に心より感謝申し上げます。

長男も大学を無事卒業し、4月からは神奈川県で就職、新生活をスタートすることができ、一安心しています。下の子達を卒業させるまでは、あと一踏ん張り、二踏ん張り頑張っていきます。これからもよろしくお願ひ致します。ありがとうございます。

(読谷村・Hさん)

### ◎奨学育成金に感謝

いつもお世話になっています。奨学育成金はいつもありがたく使わせて頂いています。今年もよろしくお願ひ致します。

(那覇市・Nさん)



### ◎夫を思い出し涙

猛暑日が続く毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。体調は崩されていませんか。今年も申請書をお送りしますので、よろしくお願ひします。

申請書に久しぶりに夫の名前を記入した時は、思い出して涙が出てしまいました。一時期は嫌なくらいよく書いていたんですけどね。毎回、ありがとうございます。感謝！

(中城村・Hさん)

### ◎県外進学はコロナでオンライン授業

いつもご支援して頂きありがとうございます。おかげさまで今年4月に娘が県外の大学に入学しました。しかし、今回のコロナの影響で大半の授業はオンライン授業となり、まともに大学生活を送ることが出来ないようですが、寮で勉強を頑張っているようです。

いつも皆様のお心遣いに変感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

(那覇市・Kさん)

### ◎コロナで当たり前でないことに気づいた息子

沖縄県交通遺児育成会様、寄付協力者様、大変お世話になっています。早いもので申請の時期になりました。引き続きよろしく願いいたします。

お陰様で息子も高校3年生になりました。コロナの影響で修学旅行中止やインターハイ中止と、子供たちの楽しみが奪われてしまいました。

そんな中、県主催の大会が開催されることになり、息子は当たり前だと思っていたことが当たり前でないことに気づき、日々を大切に過ごすようになりました。県大会の結果はベスト16でしたが、全ての力を出し切れたとのことで、後悔なく気持ちよく引退することができました。

引退後は公務員予備校に通い、将来に向け頑張っています。



(那覇市・Mさん)

### ◎コロナに負けるな!

いつもたくさんの応援とお心遣いに感謝しております。

下の子ども晴れて小学生になりました。学びのスタートがコロナにより長期休校で心配しましたが、しっかり課題をこなし元気に通学しています。学校が始まってからは学童にも通っているため6才児には少しハードですが、翌日の準備もすべて自分でできるしっかり者で助かっています。お兄ちゃんも、好きな習い事を頑張っています。毎日がとてもあつという間ですが、3人協力し合って充実しております。

少し前に、勤め先に機関紙「南風」が届いていました。ずっと前から見えない形でお世話になっていたのだと不思議な気持ちになりました。

1年に1度のこの申請手続きは、普段はなかなかない、“家族全員”の名前を書く大切な機会になっています。

最後に、コロナ禍にもかかわらず変わらぬ御支援、本当にありがとうございます。

それでは、“コロナに負けるな!”



(那覇市・Hさん)

### ◎キングスグッズにテンション上がる

こんにちは、ご無沙汰しています。今年度の育成給付申請を送りますのでよろしく願いします。お礼が遅くなり申し訳ありません。琉球キングスのグッズ、受け取りました。とても嬉しく、よいものばかりでテンション上がりました!!

いつもいつも皆様のご支援、お心遣い、ありがたく思っています。すてきな贈り物、本当にありがとうございました。

コロナの影響で、なにもかも大きく制限されている生活ですが、子供達は、学校生活、部活と頑張っています。日常が、全然違った日常になっていくのでしょうか…。1日も早い終息を願うばかりです。皆様もどうぞお気をつけてお体ご自愛ください。

(沖縄市・Kさん)

### 中学1年生2人を激励 ～理事長からメッセージ～

この春、中学校へ入学した生徒2人に対し、沖縄県交通遺児育成会・破名城泰山理事長からの「激励のこぼ」を届けた。伝達式は10月9日、那覇市立石嶺中学校（金城久枝校長）で行われた（写真）。

校長や担任の先生が立ち会い、伊元清事務局長が「多くの知識と経験を積み、思い描く夢や目標に一步步近づいていけるよう励んでください」とのメッセージを読み上げ、生徒に手渡した。

メッセージを受け2人の生徒は「今、部活でサッカーを頑張っている。将来はサッカーで有名になりたい」



「勉強を中間テストから頑張っている。期末テストに向けても最後まで頑張りたい」と、それぞれ元氣よく抱負を述べた。



### 交通遺児枠で10人に奨学金

～ 儀間教育振興会が  
県外進学者などに

公益財団法人儀間教育振興会（儀間幸子代表理事）の奨学金に県交通遺児育成会推薦の学生10人が本年度も採用されました。内訳は県外大学進学者7人、県内大学1人、県内専門学校2人です。

同振興会は、一般募集とは別に交通遺児枠として毎年10人に返還義務のない奨学金を給付しています。大学、専門学校とも年額24万円の奨学金で、県交通遺児育成会の給付対象外となっている県外進学者にも給付されます。育成会事務局では県外進学者を中心に1995年から毎年、同振興会に推薦しています。

本年度を含めた26年間に育成会推薦で採用された学生は274人、給付総額6816万円に上ります。

儀間教育振興会は、自身も苦学生だった故・儀間常亀氏が「勉学に励む苦学生を支援し、社会貢献したい」との思いで1993年に設立した団体です。

### 公益財団法人 沖縄県交通遺児育成会 役員名簿

（令和2年9月現在）

#### 評議員(10名)

- 親泊 一郎 株式会社琉球新報社元社長
- 野原 朝昌 沖縄県自動車販売協会会長
- 小川 吾吉 一般社団法人沖縄県バス協会会長
- 佐次田 朗 公益社団法人沖縄県トラック協会会長
- 東江 一成 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会会長
- 渡真利健良 公益財団法人沖縄県交通安全協会連合会専務理事
- 登野原 功 沖縄県軽自動車協会専務理事
- 下地 一彦 一般社団法人沖縄県指定自動車学校協会専務理事
- 與古田思好 一般社団法人沖縄県レンタカー協会事務局特別委員
- 仲本 博政 沖縄都市モノレール株式会社総務部長

#### 理事(9名)

- 代表理事 破名城泰山 株式会社琉球新報社社長
- 副理事長 新・富里 一公 沖縄県高等学校長協会会長
- 理事 新・金城 弘昌 沖縄県教育委員会教育長
- 武富 和彦 株式会社沖縄タイムス社長
- 久保田憲二 沖縄テレビ放送株式会社社長
- 森田 明 株式会社ラジオ沖縄取締役相談役
- 新・千葉 聡史 日本放送協会沖縄放送局局長
- 中村 一彦 琉球放送株式会社社長
- 長濱 弘真 株式会社エフエム沖縄社長

#### 監事(2名)

- 屋我嗣寿男 公益財団法人沖縄県交通遺児育成会元事務局長
- 平良 喜一 公益社団法人沖縄県緑化推進委員会理事長

（敬称略、順不同）

# ～皆さまの善意に感謝します～

「交通遺児の育成にお役立て下さい」と県民の皆さまから贈られる温かい寄付金は、子どもたちの教育・学業の支援金として大きな支えとなっております。個人・団体寄付、職場募金や学校募金、ボックス募金などご支援いただいた皆さまに感謝いたします。

## 初寄付

**創立35周年で30万円寄付  
沖縄ロジテム、募金箱も設置**



創立35周年を記念して沖縄ロジテム（前田三喜夫社長）は7月15日、30万円を寄付した。根間昭執行役員総務管理部長（写真右）、仲原仁営業部長（同左）らと育成会事務局を訪れた比嘉敦常務（同中央）は「物流事業を展開する中、道路を使わせてもらっている。交通事故に遭われた家庭の子どもたちへの支援になれば」と話した。また今回、同社の物流センターなど3カ所に当会の募金ボックスを設置した。

## 継続団体

**前社長の遺志継ぎ100万円  
大阪のバイオニアが寄付**



遊技機メーカーのバイオニア（大阪府、野口万由美社長）は6月11日、100万円を寄付した。安村健栄副社長（写真中央）と坂田初則沖縄営業所長（同左）が琉球新報社を訪れ、坂名城泰山理事長に寄付金を贈呈した。安村副社長は「沖縄に思いのあった故・野口三次会長の遺志でもあり、交通遺児への寄付は続けていきたい」と述べた。同社の寄付は2002年から18回目で総額2300万円に上る。

## フェア開催で計20万円寄付 中古車販売のJUMPグループ

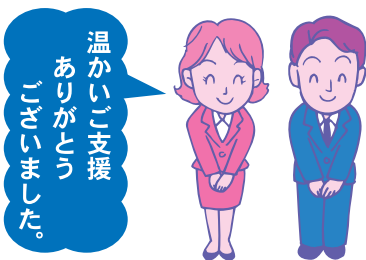


中古車販売10社が加盟するJUMPグループ（又吉盛治代表）は7月と9月の中古車合同フェアで各10万円、計20万円を寄付した。7月18日、うるま市のイオン具志川屋上特設展示場で開催した中古車フェア会場での贈呈式で、タワタ自動車とよみステージの

▲ JUMP グループ(7月)

JUMP グループ(9月)▶

多和田仁社長と琉朝自動車商会の池原壮営業係長は「安心、安全な車社会を目指している。交通遺児支援に役立ててください」と話した（写真）。9月12日は同会場で又吉自動車商会の仲松峰次専務から寄付金が手渡された（写真）。



いつもご芳情ありがとうございます

「タクシーの日」で30万円  
県ハイヤー・タクシー協会

県ハイヤー・タクシー協会（東江一成会長）は8月5日の「タクシーの日」にちなみ8月3日、30万円を寄付した。高良憲勇副会長（写真左）、稲益強副会長（同右）らと琉球新報社を訪れた東江会長（同左から2人目）は「新型コロナ問題で大変な時ではあるが、交通遺児たちがしっかりと勉強に励めるよう支援していきたい」と話した。同協会からの寄付は46回目で総額2080万円。



変わらぬご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「1件でも事故減らしたい」  
県軽自動車協会が30万円

県軽自動車協会（森田洋一郎会長）は6月29日、30万円を寄付した。登野原功専務理事（写真左）と育成会事務局を訪れた森田会長（同中央）は「軽自動車も事故防止のためのサポカー（安全運転サポート車）が普及している。高齢者への講習など通し、1件でも交通事故防止に努めていきたい」と述べた。同協会からの寄付は16回目で、総額440万円に上る。

「子どもたちの助けに」  
沖縄ホンダ労組が7万5千円

沖縄ホンダ労働組合（前門秀弥委員長）は8月5日、組合員から集めた7万5千円を寄付した。那覇市のホンダカーズ沖縄一日橋店での贈呈式で前門委員長（写真左）は「新型コロナの影響で例年の交通遺児チャリティーパーティーは開けなかったが、事故に遭われた家庭の子どもたちの助けになれば」と寄付を託した。同労組の寄付は20回



目、総額234万円余。



「事故のない地域づくりを」  
JA共済連沖縄が37万6500円

JA共済連沖縄（前田実運営委員会会長）は7月9日、琉球新報社で37万6500円を寄付した。寄付は交通事故対策基金20万円、共済連職員からの募金7万6500円、2012年に育成会に贈られたJA共済基金（5千万円）の運用益10万円の合計。寄付は14回目。贈呈式で前田会長（写真中央）は「交通事故のない安全で、交通事故被害者が安心して暮らせる地域づくりの実現に役立てていただきたい」と述べた。贈呈にはJAおきなわの福里秀彦代表理事専務、JA共済連沖縄の知念盛彦本部長、兼城勝副本部

「どんな時も教育に支援」  
あい保険工房が5万円

小中学生向けの保険を扱う総合代理店あい保険工房（新垣耕憲社長）は9月8日、5万円を寄付した。育成会事務局を新垣社長（写真右）と訪れた新垣安伴会長（同左）は「どのような時も子どもたちに健全な教育をさせてあげたい。貧困に負けない支援が必要」と思いを語った。同社



の寄付は19回目、総額95万円。



長らが出席した。

# 寄付協力者ご芳名

令和2(2020)年6月1日～令和2(2020)年9月30日

育成会では、募金ボックスを設置いただける協力事業所を募集しています。

7月	(株)琉球銀行屋慶名支店	10,517
	A&W沖縄(株)	3,841
	コザ信用金庫伊祖支店	456
	(株)琉球銀行佐敷支店	4,333
	沖縄サンコーストホテル	3,175
	沖縄電力(株)与那原営業所	2,642
	(株)琉球銀行真嘉比支店	9,551
	(医)祥杏会おもろまちメディカルセンター	19,259
	(株)琉球銀行那覇新都心支店	14,926
8月	(株)琉球銀行南風原支店	15,500
	A&W沖縄(株)	5,553
	トーマ産業(株)	85,835
	(株)メイクマン具志川店	23,347
9月	(株)沖縄銀行読谷支店	548
	(株)沖縄銀行普天間支店	4,301
	(株)沖縄銀行大宮支店	7,837
	岸本こどもクリニック	1,394
	(株)沖縄銀行波之上支店	96
	(株)メイクマン美浜店	7,761
	ペンギン村農場	31,878
	A&W沖縄(株)	4,276
	A&W沖縄(株)牧港店	11,305
	(株)琉球銀行安謝支店	22,354
	(地独)那覇市立病院	31,199



	當山欣三氏	12,091
	(株)丸博建設	10,000
	マエダマサヒロ氏	3,000
	匿名	40,000
	宇保直人氏	3,000
8月	山城秀廣氏	3,000
	マエダマサヒロ氏	3,000
	宇保直人氏	3,000
	アラカキカズミ氏	30,000
	与那原中央病院(職員)	8,850
9月	匿名	100,000
	マエダマサヒロ氏	3,000
	宇保直人氏	3,000
	匿名	50,000
	比嘉乾氏	10,244
賛助員寄附		
7月	沖縄ロジテム(株)	10,000
9月	(有)みね造園	10,000
ボックス募金		
6月	(株)琉球銀行諸見支店	12,810
	(株)メイクマン美浜店	39,450
	(医)八重洲クリニック	10,691
	(株)沖縄銀行壺屋支店	10,453
	沖縄電力(株)那覇支店	15,123
	(株)琉球銀行具志川支店	32,361
	(医)緑の会	13,717

団体寄附		
6月	(株)パイオニア	1,000,000
	(有)海邦生コン工業	100,000
	沖縄県軽自動車協会	300,000
7月	全国共済農業協同組合連合会	
	沖縄県本部	200,000
	J A 共済連沖縄本部(職)	76,500
	沖縄ロジテム(株)	300,000
	JUMPグループ	100,000
	(医)卵の会新垣病院共済会(職)	30,000
8月	(一社)沖縄県ハイヤータクシー協会	300,000
	沖縄ホンダ労働組合	75,000
9月	(有)あい保険工房	50,000
	JUMPグループ	100,000
	沖縄県教育庁県立学校教育課	2,000

個人寄附		
6月	匿名	50,000
	匿名	50,000
	仲本博政氏	2,000
	具志堅興也氏	5,000
	上江田ゆり子氏	10,000
	山城秀廣氏	20,000
	宇保直人氏	3,000
	マエダマサヒロ氏	3,000
7月	匿名	10,000
	匿名	10,000

## ★寄付金・賛助会費等の振込口座

☆振込み期間：随時受付け(期間の定めなし)

☆振込み方法：下記金融機関窓口指定振込用紙使用(※振込手数料が免除となっているため、当会指定の振込用紙はございません。)

口座名義人：公益財団法人 コウエキザイダンホウジン オキナワケンコウツウイ ジイクセイカイ 沖縄県交通遺児育成会

金融機関名	支店名	口座番号	金融機関名	支店名	口座番号
琉球銀行	県庁出張所	(普) 65052	コザ信用金庫	那覇支店	(普) 2000718
沖縄銀行	県庁出張所	(普) 890433	沖縄県労働金庫	県庁支店	(普) 2397339
沖縄海邦銀行	県庁内出張所	(普) 4689	沖縄県農業協同組合	本店	(普) 0002331

いつもご芳情ありがとうございます

# わたしたちは 交通遺児を応援します！



- ▶交通遺児育成会は奨学金受給希望者を募集しています。
  - ▶返す必要のない奨学金です。
  - ▶これまで多くの子どもたちを支援してきました。
  - ▶交通事故で死亡または重度障害となった保護者家庭が対象です。
  - ▶給付には申請が必要です。
- 詳しくは下記の育成会までお問い合わせください。

〒900-0027

那覇市山下町 18-26 (B-211号室)

電話：098 (987) 0743

ホームページ

<http://www.okiko-iku.com/>

公益財団法人 **沖縄県交通遺児育成会**